

上野がく真面目に **7** つのお約束

お約束

1

市の予算をチェックして無駄を省き、 生活者のためにお金の使い道を変えます

将来の人口減に伴い、鎌倉市の財源も減少します。今のうちに道路・駅前・公園・学校の整備、子どもの未来や高齢者の健康増進といった将来まで効果の残るお金の使い方に変えていきます。

お約束

2

災害があっても命を守れるまちにします

東日本大震災規模の地震を想定します。津波避難ビルの配置。避難経路の整備。津波避難マップの配布。耐震改修費用の補助金アップ。河川の氾濫予防のため、定期的に堆積物を除去します。

お約束

3

子育てがしやすいまちにします

保育料を軽減します。待機児童ゼロ、希望する保育園に入れるようにします。産後の母子ケアを行う助産師の自宅派遣を利用しやすくします。教員2人チームによる授業など、すべての子どもが分かりやすい授業にします。フリースクール、「みんなの食堂」を支援します。

お約束

4

高齢者が安心して暮らせるまちにします

一人暮らしの高齢者が孤立しないように、町内会等と連携して見守りシステムを作ります。介護予防のための運動を近所で行えるよう、体操教室などの回数を増やします。

お約束

5

誰もが暮らしやすいまちをつくります

誰もが使いやすく歩道を整備します。路線バスを増便します。駅前では、歩行者優先の環境や駐輪場、広場、公衆トイレを整備します。商店街の活性化を図ります。近所の公園を国が定める標準的広さ2500㎡を目標に整備します。オーバーツーリズム対策を図ります。

お約束

6

市役所の深沢地域への移転に賛成します

老朽化した現庁舎は、大規模地震で使用できず、市役所機能を果たせなくなる恐れがあります。長寿命化の大規模改修をしても同様です。現在地での建替えは敷地要件から困難。費用も、大規模改修約230億円、現在地建替え約230億円に対し、深沢への移転新築は約170億円と試算されています。

お約束

7

ごみ処理費用の削減と安定的な処理体制づくり

ごみ処理費用全体の削減を図ります。この4月から鎌倉市の燃えるごみの処理を、ごみ処理広域化の計画に基づき逗子市に委託していますが、逗子市の焼却場が10年後に停止するのを見据えて、安定的に処理できる体制づくりを図ります。